

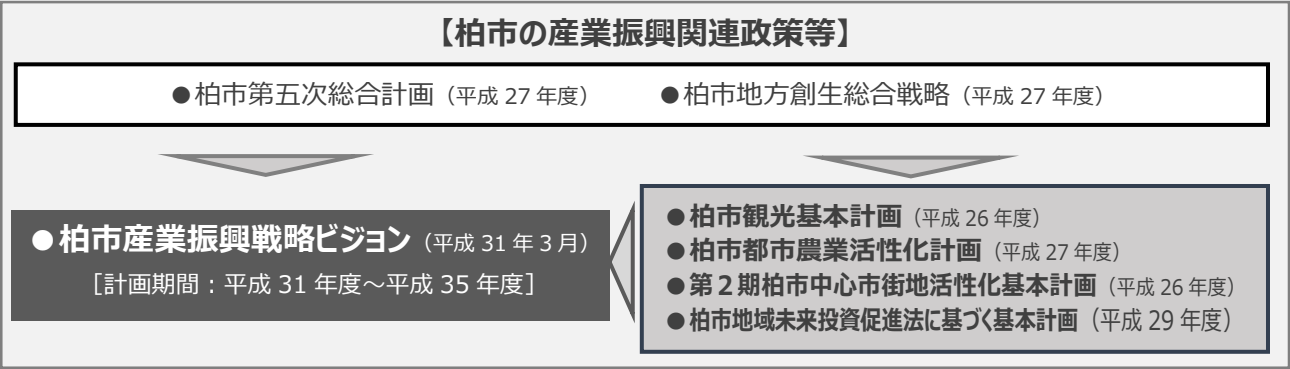
柏市産業振興戦略ビジョン（概要版）

第1章 柏市産業振興戦略ビジョンとは

（1）柏市産業振興戦略ビジョンとは

◆自立した自治体として持続的に発展していくためには、時代の変化に適応した産業振興の形が求められる。そこで、これまでの取組や新たな社会構造・産業構造の変化を勘案し、柏市の強みを生かした産業の将来・方向性を示すため、「柏市産業振興戦略ビジョン」を策定する。

（2）ビジョンの位置づけ



（3）計画期間

◆本ビジョンの期間は平成31年度～平成35年度までの5年間とする。本市を取り巻く社会情勢や産業動向などに変化があった場合は迅速に対応し、必要に応じて計画内容の見直しを行う。

第2章 現状と課題

（1）我が国の産業構造の変化と国の対応

◆人口減少過程に突入、新技術（AI・IoT等）の進展、Society5.0の実現に向けた取組等。

（2）柏市産業の状況と TOPICS

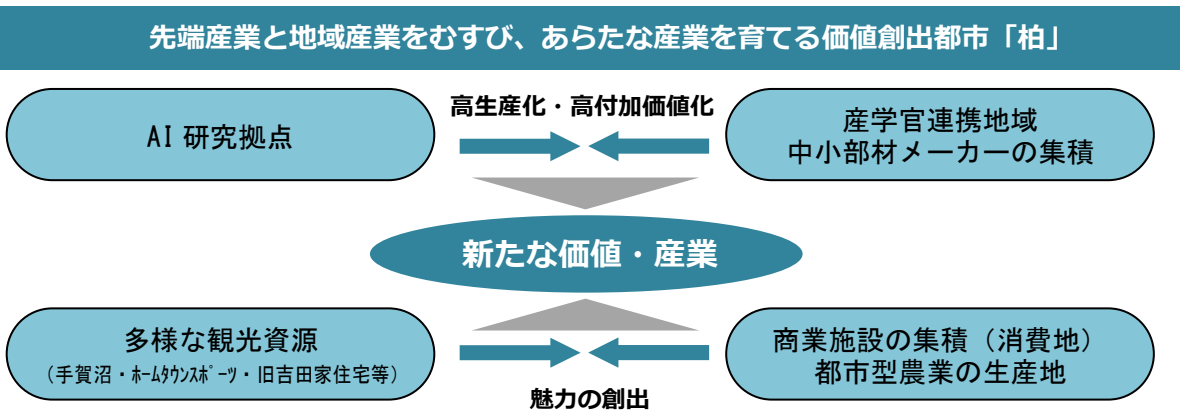
①商業・中心市街地 - 事象：中心市街地の再開発、そごう撤退等 - 統計：商圈人口減、吸引率減、柏駅周辺大型店の小売年間販売額減等	②産業政策・労政 - 事象：AI研究拠点、地域未来投資促進法の対象地域認定 - 統計：事業所・従事者減、生産性が低い、先端産業との関わりの可能性が高い
③農業 - 事象：野菜レストラン開業、かぶの特産品開発等 - 統計：農地・従事者の減少、農業者の育成・確保が必要、柏市食材の活用にニーズ	④観光 - 事象：ラグビーW杯の事前キャンプ誘致、手賀沼アグリビジネスの実施等 - 統計：入込客数増、宿泊客数増等

（3）柏市産業の課題

1) 商業・中心市街地 ① 商圈人口の減少に対応した、個店・商業施設の魅力向上・経営革新 ② 吸引率が高く、人口が安定している柏駅周辺や柏の葉キャンパス駅周辺の足元商圈の囲い込み強化 ③ 情報発信の不足が指摘されている市内商店における効果的な情報発信の推進 ④ 会員数が減少している商店街における最適な業種・店舗構成の維持	2) 製造業 ① 先端産業の集積ポテンシャルが高い成長産業分野の誘致 ② 集積の多い、技術力の高い市内の既存の中小部材メーカーと親和性の高い成長産業分野及び関連分野への参入促進 ③ 柏市製造業のイメージアップと人材育成	3) 農業 ① 離農や規模縮小により、耕地として利用されていない農地の有効利用 ② 畑地の耕作放棄地が拡大している市内の農地、農業の担い手確保のための新規就農者の確保、定着 ③ 農業従事者の減少に対応した、専業農家の経営拡大 ④ 都市化による農業生産環境の悪化を克服するため、消費者に近い都市のメリットを活かした、市民・消費者の農業理解の推進	④観光 ① 活用があまりされていない観光資源の磨き上げ ② 情報発信の不足に対応した、シティプロモーションの促進 ③ ホームタウンスポーツチーム等これまでの取組を活かしたスポーツツーリズムの展開 ④ 観光推進体制の強化 ⑤ 市域を超えた広域連携の展開
--	--	--	--

第3章 柏市の強みを踏まえた将来の展望について

（1）柏市産業振興戦略ビジョンの基本理念



（2）柏市産業振興戦略ビジョンの目標

目標① 先端産業の集積により、ヒト・モノ・カネ・情報の面からの相乗効果を図っている	目標② 先端産業と既存産業との連携により新たな価値の創出が図られている	目標③ 働きやすく、住みよいまちが実現されている
---	---	------------------------------------

第4章 各施策の取組

基本戦略	施策
1. 先端産業の集積促進とイノベーションによる新たな価値の創造	1-1 先端産業分野の誘致 1-2 既存企業の先端産業分野及び関連分野への参入促進
2. 業種を跨いだ連携の促進や場づくりによる新たな産業の創出	2-1 産学官連携拠点を活用したものづくり・医工連携の推進 2-2 農業・商業・工業との連携の推進による観光振興の実施
3. 地域資源を活用した魅力創出と地域ブランドの確立	3-1 まちの魅力の磨き上げと積極的な資源の活用 3-2 農業・商業・工業が一体となった地産地消の推進 3-3 人や企業が集まるまちに向けたイメージ定着
4. 産業を支える基盤づくりの推進	4-1 市内産業の成長と発展を支えるヒト・モノ・カネ・情報面での基盤づくり 4-2 産業を支えるまちづくりの推進

※施策の詳細は次頁

第5章 ビジョンの推進と効果測定について

（1）推進体制

◆各産業関係者等、地域内での役割分担等を明確にし、ビジョンの推進体制を構築する

（2）効果検証の指標

- ◆工業視点
 - ①付加価値額、②事業所間取引額、③工業事業所売上高
- ◆労政視点
 - ①雇用者数、②雇用者給与等支給額
- ◆商業視点
 - ①小売店売上高、②歩行者通行量、③滞留時間
- ◆観光視点
 - ①観光入込客数、②宿泊客数、③観光消費額
- ◆農業視点
 - ①農産物市場出荷額

第6章 各種計画との連携について

（1）上位計画

- ◆柏市第五次総合計画
- ◆柏市地方創生総合戦略

（2）関係計画

- ◆柏市観光基本計画
- ◆柏市都市農業活性化計画
- ◆第2期柏市中心市街地活性化基本計画
- ◆地域未来投資促進法に基づく基本計画

柏市が目指す産業の基本理念

先端産業と地域産業をむすび、あらたな産業を育てる価値創出都市「柏」

目標①	先端産業の集積により、ヒト・モノ・カネ・情報 の面からの相乗効果を図っている	目標②	先端産業と既存産業との連携により新 たな価値の創出が図られている	目標③	働きやすく、住みよいまちが実現されている
-----	---	-----	-------------------------------------	-----	----------------------

基本戦略	基本施策	今後の検討事業例
1. 先端産業の集積促進とイノベーションによる新たな価値の創造	1-1 先端産業分野の誘致	①AI・IoT・ビッグデータ企業の誘致 ②ライフサイエンス分野の中核となる企業の誘致
	1-2 既存企業の先端産業分野及び関連分野への参入促進	①事業者間連合による対応スキームの構築 ②先端産業分野への取組支援と取組方法の周知 ③ベンチャー企業の誘致・育成
	2-1 産学官連携拠点を活用したものづくり・医工連携の推進	①東葛テクノプラザ、KOIL、東大柏ベンチャープラザ等を活用したものづくり・医工連携の推進 ②AI 拠点の活用 ③産業間連携コーディネーターの育成（総合計画 3-2 の 2 の 1）
2. 業種を跨いだ連携の促進や場づくりによる新たな産業の創出	2-2 農業・商業・工業との連携の推進による観光振興の実施	①農業を主体とした観光・レクリエーション振興による環境共生・交流の地域づくり ②商工業・観光と連携によるまち一体としてのにぎわいの創出 ③「食と農」総合戦略の展開（総合計画施策 3-1 の 3-1）
	3-1 まちの魅力の磨き上げと積極的な資源の活用	①個店の魅力向上と足元商圈の囲い込み強化 ②「コト」消費拡大への対応 ③商業・観光と連携によるまち一体としてのにぎわいの創出（再掲） ④スポーツ、自然、体験をキーワードとした観光推進（総合計画施策 3-1 の 3-1） ⑤営農環境と社会的機能の維持（総合計画の施策 3-2 の 3 の 3）
	3-2 農業・商業・工業が一体となった地産地消の推進	①地域ブランド創出および6次産業化の促進 ②農商工連携の促進（マッチング）（都市農業活性化計画より） ③柏農業の販売促進（ブランディング）（総合計画の 3-2 の 3 の 3）
3. 地域資源を活用した魅力創出と地域ブランドの確立	3-3 人や企業が集まるまちに向けたイメージ定着	①「最先端ものづくりのまち、柏」、「働くなら、柏」などのイメージづくり ②良好な居住環境の PR ③観光情報の向上・集約化（総合計画施策 4-6）
	4-1 市内産業の成長と発展を支えるヒト・モノ・カネ・情報面での基盤づくり	①ベンチャー支援（ワンストップ窓口、ハンズオン支援機関の設置） ②事業継承の支援 ③きめ細やかな就業支援（総合計画施策 3-2 の 5 の 4）
	4-2 産業を支えるまちづくりの推進	①安心・安全・快適な環境の整備 ②女性やシニア層が働きやすい環境や機会の創出